



いちよう

山形市立第四小学校
校長 村上 ゆかり
<児童数 187名>

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

一人一人が自分の学びを深めた2学期

記録的な猛暑の中で始まった2学期でしたが、今週より本格的な冬の寒さとなり、明日終業式を迎えます。先週の学習参観・学級懇談会では、感染症拡大防止対策のため、様々な面でご協力をいただきありがとうございました。限られた時間ではありましたが、教室環境等も含め、子どもたちの成長を見ていただける貴重な機会となりました。コロナ感染症が5類に移行され、様々な活動が再開されましたが、全てを元に戻したわけではありません。これは、子どもたちの経験や社会環境の変化などマイナスの要因によるものだけではなく、コロナ禍における活動が、教育活動を行う上での新たな見方につながったためでもあります。それが、「直接体験」と「デジタル学習」併用の効果であり、「一斉」と「個別」それぞれの学習の進め方の良さです。一人一台端末の整備により、子どもたちは日常の授業において文房具としてタブレットを使用し、電子黒板を用いての授業が可能になりました。2学期からは、単元や教科によっては、課題に向かって個別に学習を進める方法を取り入れてきました。12月7日に行った自主公開研究会では、4年1組「総合的な学習」と5年1組「算数」において、子どもたちがそれぞれ個別の課題を設定して、自分の学びを進める姿を公開し、参会者の先生方とともに「個別最適な学びと協働的な学びの在り方」について理解を深めることができたのとらえています。これからも子ども一人一人が自分らしく学べる授業を目指して、教員も学びを続けていきたいと思えます。

さて、23日からは1月8日まで、17日間の年末年始休業となります。この休みは、ご家庭での予定も多いことと思います。その中で、子どもたちが自分で①判断し②決めて③行動できる機会をぜひ設けてください。学校でも「自分で生活をつくる」ことをめあてに、各学年に応じた指導を行っています。ご家族でどうぞよいお正月をお迎えください。



4年1組では「もっとみんなが過ごしやすいまちをつくろう」をテーマに、安全で安心な街づくりに向けて、それぞれが学区を歩いて調査し、課題を決めて取り組んでいます。

5年1組では、自分の生活の中から割合で表したい問題場面を見出し、学習したことを生かして、その解決方法を自分で考えて進めています。



研究会当日は、参会者の方に向けて、プレゼンテーションを行い、質問やもっとわかりやすくするための意見をいただきました。これをもとに、行政相談員の方に自分たちの意見を届けました。(4年1組)